

シフトポジションインジケータ
SHIFT POSITION INDICATOR (SPI-GP03)
【'20~'22 CT125 ハンターカブ JA55】

※ギアポジション設定不要！適合車種は以下の表をご覧ください。

**車種専用キット
取扱説明書**

適合車種

●'20~'22 CT125 ハンターカブ125 (JA55)

※上記モデル専用の為、2023年以降のJA65モデルや、他車種に使用する事は出来ませんのでご注意ください。

セット内容

- シフトポジションインジケータ本体(両面テープ貼付け済み) 1個
- ギアポジションセンサー 1個
- 接続ハーネス 1個
- 取扱説明書(保証書記載) 1枚

注意事項

- 本説明書は、CT125ハンターカブ(JA55)に対応する内容で記載致しております。車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照いただき作業を行ってください。
- 本製品ハーネスの熱収縮チューブで保護している基盤部は大変繊細な部位ですので結束バンドなどで縛り付け圧迫しないでください。断線の原因になります。
- 取り付けは説明書に沿って正しく行ってください。説明書記載以外の方法での取り付けは火災・事故などの原因になることがあります。ご注意ください。
- 本製品の使用により生じた事故・故障などいかなる損害においても当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 製品に不具合が発生し、修理や返品の際に生じた工賃・送料などいかなる費用について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

取り付け方法

※本説明書では製品の取り付けのみ解説いたします。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業してください。

※作業の際は必ずキーOFFで行ってください。

①画像の様に左右カバーなどの外装を取り外します。



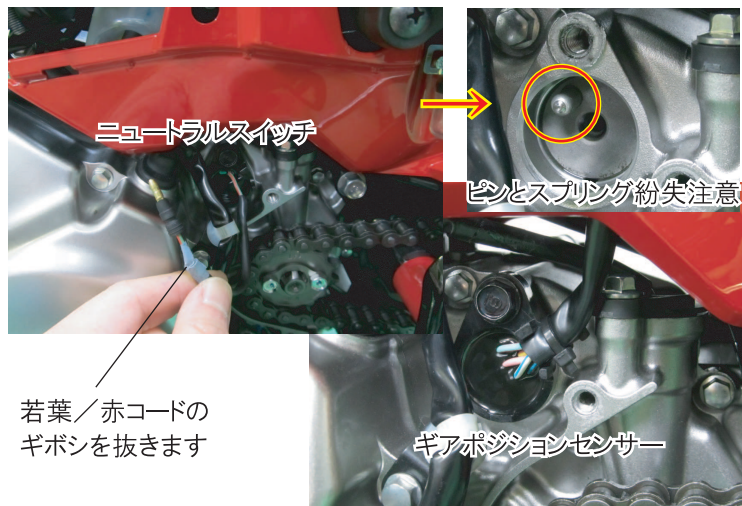
外装の取り外し方法はプロテックブログで紹介しております。
下のQRコードからご覧ください



配線図



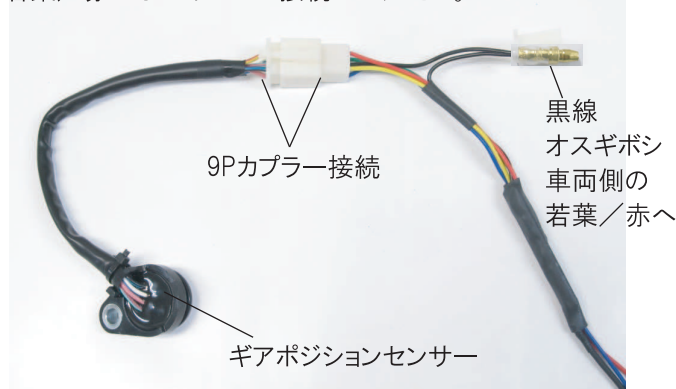
②フロントスプロケットカバーを外します。ノーマルのニュートラルスイッチを取り外して付属のギアポジションセンサーを取り付けます。



ニュートラルスイッチ
若葉／赤コードのギボシを抜きます

ギアポジションセンサー

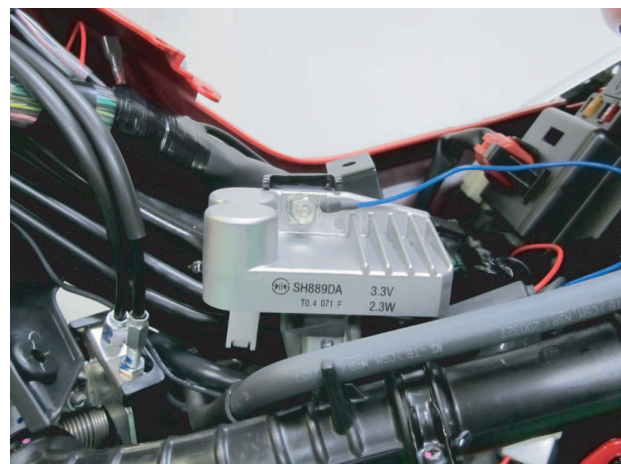
③ギアポジションセンサーと本体の9Pカプラーを接続、オスギボシは車両側のニュートラルスイッチのつながっていた若葉／赤のオスギボシへ接続してください。



④赤コードを点火コイルの黒／白コードに割り込ませます。



⑤青コードはボディアースまたはバッテリーマイナスへ接続します。



- ⑥各配線の接続が完了したらSPI表示部をメーター周りの見やすい場所に貼り付けます。
※貼り付ける部分はパーツクリーナーなどで脱脂をしてください。



本体表示部のSHIFTのブルーLEDは
ニュートラルランプインジケータです。
※従来品のシフトアップインジケータの機能はございません。

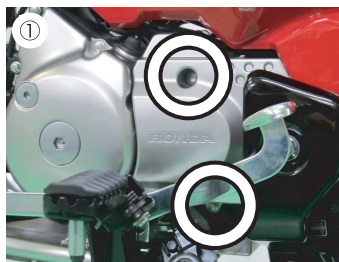
●オプションパーツのご案内

別売りのNo.11029【SPI-BS01】SPI用バーハンドルステー
¥762（税抜）を使用する事で下の画像の様にハンドルバーへ
装着する事が可能です。



本製品はギアポジション設定は一切不要です。
走行中、停車中（エンジン始動中、エンジン停止中）
に限らずギアポジション表示します。

ギアポジションが正しく表示されない時の対処方法



①丸で囲った2本のボルトを外します



②スプロケットカバーを外します。
丸で囲った黒い部品がギアポジ
ションセンサーです。上部の六角
頭のボルトを取り外します。

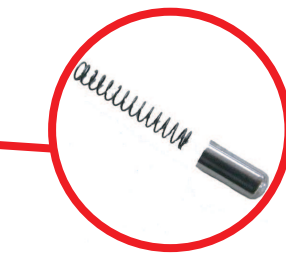


ピンとスプリング紛失注意

③ギアポジションセンサーを
取り外します。



④5か所の接点をパーツクリーナー
で洗浄します。



⑤赤丸で囲った部分のピンとスプリングを取り外し、スプリングを数ミリ
伸ばしテンションを強くする事で接触が良くなり表示不良の改善になります。

